



写真：アカアシドックランゲール

企画展

絶滅危惧種 東南アジアの霊長類

—— 奥田達哉写真展 ——

2022.11.23[水・祝]～12.10[土]

入場無料

休館日：11/24[木], 11/28[月], 12/5[月], 12/6[火]



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 | TEL: 0465-21-1515 | FAX: 0465-23-8846



3.



4.



5.



6.

1. ボウシテナガザル 2. ダスキールトン 3. テングザル
4. アカアシドゥラングール 5. ボルネオオランウータン
6. デラクールラングール

当館では新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、来館者の皆さまの安全確保に努めるため、感染症拡大予防対策を実施しています。各種の制限によりご不便をお掛けすることになりますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、博物館の最新の情報は、当館ウェブサイト及び公式ツイッターでお知らせしますので、ご来館の際は必ずご確認ください。

公式Twitter @seimeinohoshiPR
混雑情報Twitter @seimeinohoshiCI



2.



1.

企画展

絶滅危惧種 東南アジアの霊長類

——奥田達哉写真展——

2022.11.23[水・祝]～12.10[土]

東 南アジアのジャングルでは、霊長類の大多数の種が絶滅の危機に直面しています。主な原因は生息地の急激な森林破壊と密猟であり、いずれも人類に起因するものです。本企画展では、写真家の奥田達哉氏が撮影した写真と当館所蔵の剥製展示をととして、東南アジアに生息する霊長類の危機的な現状および特徴的な生態を紹介します。



奥田 達哉 Profile

<https://tatsuya-okuda.stores.jp/>



1961年 大阪府生まれ。京都大学 法学部卒。

学生時代より自然を好み、1985年より現在まで37年以上に亘りビジネスマン生活を送りながら、アラスカから熱帯雨林に及ぶ国内外の様々なフィールドでの野生生物観察をライフワークとする。40年近くに亘る観察経験を活かし、写真を通じ野生生物の素晴らしさを共有・発信する為、2015年に一念発起、野生生物撮影を本格的に開始し今日に至る。

Nature's Best Photography Asia 2018 コンテストにてWildlife部門 Winner 受賞。
Nature's Best Photography Asia 2020 コンテストにてGrand Prize 受賞。

12.3
[土]
事前申込制

講演会「東南アジア霊長類の魅力と絶滅危機の背景」

[時間] 14:00～15:30 [場所] 1階 講義室

[対象] 全年齢対象、70名 ※小学生以下の参加者については保護者同伴必須
※詳細は当館ウェブサイトをご確認ください。

[開館時間] 9:00～16:30 (入館は16:00まで)

[休館日] 11/24[木], 11/28[月], 12/5[月], 12/6[火]

[主催] 神奈川県立生命の星・地球博物館・奥田達哉 (共催)

[後援] 神奈川県新聞社、tvk (テレビ神奈川)、WWF ジャパン、
NPO法人 日本オランウータン・リサーチセンター

[協力] 広谷浩子 (当館名誉館員)、よこはま動物園ズーラシア

[問い合わせ] 〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499

TEL: 0465-21-1515 FAX: 0465-23-8846

[交通] 電車: 箱根登山鉄道

「入生田駅下車」徒歩3分

お車: 国道1号線

「地球博物館前」

交差点をまがる

公式ウェブサイト



<https://nh.kanagawa-museum.jp/>



※1 土日祝日などは駐車場が混雑し、駐車できない場合があります。路上待機はできません。できるだけ、電車・バスをご利用ください。

※2 行楽シーズンは道路が混雑する場合があります。道路情報などをご確認ください。



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History